

議 院 運 営 委 員 会

委員一覧 (25名)

委員長	石井 準一 (自民)	青木 一彦 (自民)	横沢 高德 (立憲)
理 事	加田 裕之 (自民)	生稲 晃子 (自民)	窪田 哲也 (公明)
理 事	藤木 眞也 (自民)	梶原 大介 (自民)	塩田 博昭 (公明)
理 事	渡辺 猛之 (自民)	神谷 政幸 (自民)	青島 健太 (維新)
理 事	勝部 賢志 (立憲)	古庄 玄知 (自民)	竹詰 仁 (民主)
理 事	吉川 沙織 (立憲)	友納 理緒 (自民)	
理 事	三浦 信祐 (公明)	山本 啓介 (自民)	
理 事	柴田 巧 (維新)	山本 佐知子 (自民)	
理 事	浜野 喜史 (民主)	吉井 章 (自民)	
理 事	岩渕 友 (共産)	牧山 ひろえ (立憲)	(会期終了日 現在)

庶務関係小委員 (15名)

小委員長	青木 一彦 (自民)	古庄 玄知 (自民)	塩田 博昭 (公明)
	生稲 晃子 (自民)	藤木 眞也 (自民)	三浦 信祐 (公明)
	加田 裕之 (自民)	渡辺 猛之 (自民)	柴田 巧 (維新)
	梶原 大介 (自民)	勝部 賢志 (立憲)	浜野 喜史 (民主)
	神谷 政幸 (自民)	吉川 沙織 (立憲)	岩渕 友 (共産)
			(5. 10. 20 現在)

図書館運営小委員 (15名)

小委員長	牧山 ひろえ (立憲)	山本 啓介 (自民)	窪田 哲也 (公明)
	加田 裕之 (自民)	山本 佐知子 (自民)	三浦 信祐 (公明)
	神谷 政幸 (自民)	吉井 章 (自民)	柴田 巧 (維新)
	友納 理緒 (自民)	渡辺 猛之 (自民)	浜野 喜史 (民主)
	藤木 眞也 (自民)	吉川 沙織 (立憲)	岩渕 友 (共産)
			(5. 10. 20 現在)

(1) 審議概観

第212回国会において、本委員会に付託された法律案は、衆議院提出1件（議院運営委員長提出）であり、可決した。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

〔法律案の審査〕

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案は、一般職の国家公務員の給与改定に伴い、国会議員の秘書の給与の額を改定するものである。

本法律案は、11月14日に衆議院から提出、16日、本委員会に付託され、17日に多数をもって可決された。

(2) 委員会経過

○令和5年10月20日(金) (第1回)

一、理事の補欠選任を行った。

一、議員故島村大君に対し、院議をもって弔詞をささげることに決定した。

一、総務委員長、法務委員長、外交防衛委員長、厚生労働委員長、農林水産委員長、経済産業委員長、国土交通委員長、国家基本政策委員長及び行政監視委員長の辞任並びに内閣委員長、総務委員長、法務委員長、外交防衛委員長、財政金融委員長、厚生労働委員長、農林水産委員長、経済産業委員長、国土交通委員長、環境委員長、国家基本政策委員長、行政監視委員長及び懲罰委員長の補欠選任について決定した。

一、災害対策特別委員会、政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会を設置し、委員の会派割当をそれぞれ次のとおりとすることに決定した。

災害対策特別委員会

自由民主党10人、立憲民主・社民3人、公明党及び日本維新の会各2人、国民民主党・新緑風会、日本共産党及びれいわ新選組各1人 計20人

政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会

自由民主党17人、立憲民主・社民6人、公明党4人、日本維新の会3人、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各2人、沖縄の風1人 計35人

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

自由民主党17人、立憲民主・社民6人、公明党4人、日本維新の会3人、国民民主党・新緑風会2人、日本共産党、れいわ新選組及びNHKから国民を守る党各1人 計35人

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

自由民主党10人、立憲民主・社民3人、公明党及び日本維新の会各2人、国民民主党・新緑風会、日本共産党及びれいわ新選組各1人 計20人

地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会

自由民主党10人、立憲民主・社民及び公明党各3人、日本維新の会2人、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各1人 計20人

消費者問題に関する特別委員会

自由民主党10人、立憲民主・社民4人、公明党及び日本維新の会各2人、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各1人 計20人

東日本大震災復興特別委員会

自由民主党17人、立憲民主・社民6人、公明党4人、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各2人、れいわ新選組及びNHKから国民を守る党各1人 計35人

一、次の構成により庶務関係小委員会及び図書館運営小委員会を設置することを決定した後、それぞれ小委員及び小委員長を選任した。

自由民主党8人、立憲民主・社民及び公明党各2人、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各1人 計15人

なお、各小委員の変更の件については、委員長に一任することに決定した。

一、情報監視審査会委員の辞任及び補欠選任について決定した。

一、会期を55日間とすることに決定した。

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年10月23日(月) (第2回)

一、裁判官弾劾裁判所裁判員、裁判官訴追委員及び同予備員の選任について決定した。

一、本会議における内閣総理大臣の演説に対し、次の要領により質疑を行うことに決定した。

イ、日取り 10月25日及び26日

ロ、時 間 自由民主党60分、立憲民主・社民45分、公明党30分、日本維新の会25分、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各20分

ハ、人 数 自由民主党及び立憲民主・社民各2人、公明党、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各1人

ニ、順 序 1 立憲民主・社民 2 自由民主党 3 公明党 4 日本維新の会 5 国民民主党・新緑風会 6 日本共産党 7 立憲民主・社民 8 自由民主党

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年10月25日(水) (第3回)

○本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年10月26日(木) (第4回)

○本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年10月27日(金) (第5回)

一、参考人の出席を求めることを決定した。

一、検査官の任命同意に関する件について参考人検査官候補者・会計検査院事務総長原田祐平君から所信を聴いた後、同参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

勝部賢志君（立憲）、青島健太君（維新）、竹詰仁君（民主）、岩渕友君（共産）、加田裕之君（自民）、窪田哲也君（公明）、牧山ひろえ君（立憲）

一、新党大地を立法事務費の交付を受ける会派と認定した。

○令和5年11月17日(金) (第6回)

一、次の件について森屋内閣官房副長官、堀井内閣府副大臣及び石川内閣府副大臣から説明を聴いた後、同意することに決定した。

イ、検査官の任命同意に関する件

ロ、原子力委員会委員長及び同委員の任命同意に関する件

ハ、個人情報保護委員会委員長及び同委員の任命同意に関する件

一、検察官適格審査会委員、同予備委員、日本ユネスコ国内委員会委員、国土審議会委員及び国土開発幹線自動車道建設会議委員の選任について決定した。

一、国土審議会特別委員の推薦について決定した。

一、国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆第9号）（衆議院提出）を可決した。

（衆第9号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、共産

反対会派 維新

一、国会職員の給与等に関する規程等の一部改正に関する件について決定した。

一、広田一改新の会を立法事務費の交付を受ける会派と認定した。

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年11月20日(月)(第7回)

一、本会議における財務大臣の演説に対し、次の要領により質疑を行うことに決定した。

イ、日取り 11月20日

ロ、時 間 自由民主党10分、立憲民主・社民20分、公明党、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各10分

ハ、人 数 各派1人

ニ、順 序 1 立憲民主・社民 2 自由民主党 3 公明党 4 日本維新の会 5 国民民主党・新緑風会 6 日本共産党

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年11月29日(水)(第8回)

一、小委員長の補欠選任を行った。

一、北朝鮮による衛星打ち上げを目的とする弾道ミサイル技術を使用した発射に抗議する決議案(石井準一君外10名発議)の委員会の審査を省略することに決定した。

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年12月1日(金)(第9回)

一、国立大学法人法の一部を改正する法律案について本会議においてその趣旨の説明を聴取することとし、これに対し、次の要領により質疑を行うことに決定した。

イ、時 間 立憲民主・社民15分、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各10分

ロ、人 数 各派1人

ハ、順 序 大会派順

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年12月6日(水)(第10回)

○本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年12月11日(月)(第11回)

一、本会議における令和四年度決算の概要についての財務大臣の報告に対し、次の要領により質疑を行うことに決定した。

イ、時 間 自由民主党10分、立憲民主・社民15分、公明党、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各10分、れいわ新選組 5分

ロ、人 数 各派1人

ハ、順 序 大会派順

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和5年12月13日(水)(第12回)

一、外国派遣議員の報告書を本委員会の会議録に掲載することに決定した。

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件の継続審査要求書を提出することに決定した。

一、閉会中における本委員会所管事項の取扱いについてはその処理を委員長に、小委員会所管事項の取扱いについてはその処理を小委員長にそれぞれ一任することに決定した。

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

■ 庶務関係小委員会

○令和5年8月31日(木)(第211回国会閉会後第1回)

○令和6年度参議院予算に関する件について協議を行った。

■ 図書館運営小委員会

○令和5年8月31日(木) (第211回国会閉会后第1回)

○令和6年度国立国会図書館予算に関する件について協議を行った。